

令和4年度 第1回吉川中学校区 開校準備委員会（学校運営協議会）の概要

1 日 時 令和4年4月26日（火）18：30～20：30

2 場 所 豊能町立西公民館 大会議室

3 参加者 33人

4 内 容

（1）自己紹介

（2）会長・副会長の選出

（3）開校準備委員会の進め方について

○令和8年度義務教育学校開校に向け、「標準服等検討部会」「総務部会」を立ち上げ、開校準備委員会を開催し、準備を進めていく。

「標準服等検討部会」…制服採用の場合、今年度中にデザイン決定（予定）

「総務部会」…校名は、12月頃を目途に決定（予定）

（4）各部会の委員選出について

○「標準服等検討部会」…

○「総務部会」…

○「通学路等安全対策部会」…

○「PTA 部会」…

*各部会にはPTAの代表として保護者の方にもご参加いただく。

*「標準服等検討部会」には、学校から先生方が4名参加する。

*「通学路等安全対策部会」「PTA 部会」は、令和6年度から始動開始の予定

【配布資料】

（別紙1）吉川中学校区 学校運営協議会委員名簿

（別紙2）豊能町学校運営協議会規則

（別紙3）令和4年度 吉川中学校区 学校運営協議会の活動等

令和4年度 西地区義務教育学校開校準備委員会各部会の協議事項

（別紙4）豊能町義務教育学校開校準備委員会スケジュール（案）

（別紙5）令和4年度 吉川中学校区 学校運営協議会（開校準備委員会）開催計画（予定）

（別紙6）豊能町義務教育学校開校準備委員会（西地区）

令和4年度 第2回吉川中学校区 開校準備委員会（学校運営協議会）の概要

1 日 時 令和4年5月21日（土）10：00～11：30

2 場 所 豊能町役場 大会議室

3 参加者 27人

4 内 容

（1）総務部会・標準服等検討部会の部会長確認

（2）総務部会について（省略）

（3）標準服等検討部会について

第1回標準服等検討部会を5月9日に役場で、東西合同で開催した。

東西合同で開催したのは、方向性を確認していくためである。

①「制服（体操服・カバン・シューズ）」が決定されるまでの流れについて

○事務局より【別紙4】の説明

②第1回標準服等検討部会の報告と今後の予定について【別紙5・6・7】

○事務局より【別紙5・6】の説明

○部会長より【別紙7】の説明

（意見）別紙7に「男子にスカート」をはく子はいないという記述があるが、はきたくてもはけない子もいると思う。表現に問題がある。

（意見）義務教育は、子どもに受ける権利がある。制服を本当に導入しないといけないのか。全員が同じものを着ないといけないのか。制服を着ないと学校に行けないのか。子どもの人権を尊重するという視点が必要である。義務教育で学ぶことと制服の因果関係は何か。何となく今までやってきたことであり、根本的な議論が必要である。

（意見）制服で子どもをしめつけるのはどうか。

（意見）制服を着るのは子どもたちである。子どもたち自身の声を聞いてほしい。自分は、子どもの頃、制服を着るのが楽しみだった。みんなと一緒にというのがうれしかった。

（事務局）保護者や子どもたちの意向調査（アンケート）を行い、それを参考にしながら協議を進めていきたい。

【配布資料】

（別紙1）校名が決定されるまでの流れ

（別紙2）校名候補の選定方法について

（別紙3）令和4年度 開校準備委員会 第1回 総務部会（東・西地区合同開催）会議録

（別紙4）制服（体操服・カバン・シューズ）が決定されるまでの流れ

（別紙5）令和4年度 開校準備委員会 標準服等検討部会

（別紙6）令和4年度 開校準備委員会 第1回 標準服等検討部会（東・西地区合同開催）会議録

（別紙7）制服の利点と課題について

（別紙8）「吉川中学校区のめざす子どもの姿」

令和4年度 第3回吉川中学校区 開校準備委員会（学校運営協議会）の概要

- 1 日 時 令和4年6月25日（土）10：00～11：30
- 2 場 所 豊能町役場 第1・2会議室（オンライン開催）
- 3 参加者 21人
- 4 内 容
（1）総務部会より（省略）

（2）標準服等検討部会より

①制服の着用に関するアンケートについて（報告）

○【別紙3】について、部会長より説明

（顧問）制服をなぜ入れるのか。このアンケートは、「何年から導入するか」だが、「何年まで導入するか」という発想がない。中学生は、自分で判断できるので、標準服をはずすという発想も必要ではないか。何のために入れるのか。安全のためなら小学校低学年に入れて、中学生は、標準服をはずすということも考えられる。

東山開晴館は、制服については準備委員会で決めた。準備委員会ほど考えている部会はないから、ここで決定して、説明していこうとなった。1年生から着用することになり、委員が7つの小・中学校で説明を行った。

一番大きな問題は、「標準服を着せない」という家庭が出てきたときに、「着てもらわないと困る」とどこまで言えるかだ。帰属意識をもたせることはいいが、逆に異質を排除することになる。同質性を認めるという今までの教育風土を引き継ぐのか、これからの社会はいろんな人とつながっていくのだから、もう少し違う観点に立っていきましょうというのか、最終決められる時に議論したらよいと思う。

（質問）子どもの意見は聞かないのか。

（回答）児童会・生徒会から意見を聞くことになっている。

（意見）義務教育段階の「公立」の学校で、制服は必要なのか。公立の小学校・中学校の行かざるを得ない所に、制服を導入した以上は着ていかないといけない。何のために着たくもない服を着て行かされるのだろう。制服をいいという人はいると思う。嫌だという人もいる。「制服がいい」「私服がいい」どちらも「いい」という意見なのに、「制服がいい」という意見が通ってしまう。通った時、「嫌」という子の人権回復は無理である。

今の社会は、今までやってきたことからの脱却が難しい。一端導入したら、思考停止すると思う。そこのところを配慮しないと、昭和の時と同じことが令和でも続くと思う。義務教育のところでそういうエネルギーが必要か。もっと勉強や他のところに使ったらよいと思う。議論が必要である。

（顧問）どうしても前例を引きずってしまう。新しい学校をつくらうとしているはずである。地域と一緒に学校をつくっていこうとしている。ゼロベース思考で、フラットにして考える思考が必要である。

ところが、アンケート対象の保護者は、ゼロベース思考はされない。ここではあくまでも新しい学校をつくるのに最善は何かを考えて、アンケート結果と齟齬があればそこを修正するにはどうしたらいいかを考えていったらよいと思う。

（意見）世の中が、大きく変わりかけている。未成年は親のコントロールの必要があるが、どのへんまで意見を取り入れるか難しい。

公立は、私学と競争する意識はないのかと思う。公立にも競争する気がなければ、これからはいけ

ないと思う。

(意見) アンケートを取るといことはよいと思う。

義務教育学校になったら、カリキュラムも入れ替えられ、子どもにとってわかりやすい教育がつくりやすいと思う。柔軟にやりたいと思っていたので、先生たちにとってもいい。

②新校体育着（半袖・ハーフパンツ・ジャージ）について

○【別紙4】について、事務局より説明

【配布資料】

(別紙1) 豊能町立義務教育学校 校名募集！

(別紙2) 校章が決定されるまでの流れ

(別紙3) 豊能町立義務教育学校（令和8年4月開校予定）制服の着用に関するアンケート

(別紙4) 新校体育着（半袖・ハーフパンツ・ジャージ）について

(別紙5) 令和4年度 開校準備委員会 第2回 総務部会会議録（東・西地区合同開催）会議録

(別紙6) 令和4年度 開校準備委員会 第2回 標準服等検討部会（東・西地区合同開催）会議録

令和4年度 第4回吉川中学校区 開校準備委員会（学校運営協議会）の概要

- 1 日 時 令和4年7月26日（火）18：30～20：30
- 2 場 所 豊能町立西公民館 大会議室（オンライン開催）
- 3 参加者 21人

4 内 容

（1）標準服等検討部会より

①制服着用に関するアンケートについて

○アンケート結果の報告【別紙1】

保護者の意見

- ・7割が制服を導入した方がよい。
- ・3割の方が、制服はない方がよい。

②制服導入の有無について【別紙2】

- ・服装を考えるうえで、以下の2点を踏まえて、制服（標準服）ありの方向で進めることになった。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○子どもが安心して平等に学べる服装○子どもの学びをじゃましない、さまたげない服装 |
|---|

・制服及び標準服ありの方向で進めていってよいか。→（意見なし）よい。

（意見）部会内ではもともとは制服ありの方が多かった。反対が3割あったことには驚いている。その意見も取り入れて、標準服ということになっている。賛成・反対両方の意見を取り入れていくにはどうしていったらよいか悩んでいる。

（意見）両方の意見があるのは理解していた。賛成7割、反対3割という結果になっている。数で判断するわけではないが、多数の意見を取り入れるということではよいと思う。両方の意見を取り入れていくというよりは、アンケート結果から読み取れる“選択性・機能性・独自性”を取り入れながら進めていけばよいのではないかと。

（意見）制服の生地についてだが、制服があるから学校に行けないという子もいる。そういうことも踏まえながら、今後検討していただきたい。素材がダメ・制服自体を着ることがつらいなど、色々理由があるので、そういう視点も取り入れてほしい。

（回答）部会でも、そういう立場の子もいるし、制服がないと不安になる子もいるという意見も出ていた。そういう様々な立場の子がいることを理解したうえで、折衷案を考えていきたい。

（意見）町の学校が2つになる。豊能町に通っているからこそ、こういう制服が着られるという風にした。制服にあこがれている子もいるので、そういう点を強調していったらよい。

（意見）制服で興味を引くのもよいと思うが、教育の内容で興味をもってもらえる方がよいと思う。

私は、機能性などを重視した方がよいと思う。高校が私服になったとき、子どもたちは、結局は白のポロシャツにズボンをはき、着やすく便利なものを選んでいった。子どもたちが自由に遊べる服にしてほしい。

【配布資料】

（別紙1）制服の着用についてのアンケート

（別紙2）標準服等検討部会記録

（別紙3）令和4年度 第1回西地区学校運営部会 会議録

（別紙4）令和4年度開校準備委員会 第3回標準服等検討部会（東・西合同開催）会議録

（別紙5）令和4年度開校準備委員会 第3回総務部会（東・西合同開催）会議録

令和4年度 第5回吉川中学校区 開校準備委員会（学校運営協議会）の概要

1 日 時 令和4年10月1日（土）10：00～12：00

2 場 所 豊能町立西公民館 大会議室

3 参加者 29人

4 内 容

（1）標準服等検討部会より【別紙1-①】

○標準服の着用の仕方

- ・標準服を導入し、全員が毎日着用する。（統一感、服選びに困らない、学びを妨げない等）
上衣…ブレザー 下衣…ズボン・スカート・キュロット・ハーフパンツ
- ・既存のもの、既製品を活用するのではなく、新しいデザインのものを作成する。
- ・東西統一のデザインを導入する

○標準服の着用学年について

- ・1～4年は私服。標準服は、5年生から導入する。
- ・5～7年生にブレザーを導入するかどうかで、意見が分かれている。
- ・着たくない、感覚過敏等で着られないという家庭に対しては、個別に対応する。できる限り着用するように進めるが、強制はできないと考えている。

○ブレザーの導入を5年生からにするか、8年生からにするか。

（質問）5年生というと小学生になるが、下衣はどれを着てもいいということか。また、色は一緒なのか。

（回答）下衣はどれを着てもよいとなっている。色のことは決まっていない。

（意見）上衣についてだが、5年生から着用するとなると、買い替えのことなどが問題になる。5年生から成長を見越してぶかぶかなものを購入するのともうかと思う。その辺も考慮した方がよい。

（回答）下のズボンも買い替えはある。ただ何万円もするようなものを買い替えるのはどうか、洗い替えも必要になる等の意見も出ていた。

（質問）アンケート結果から、3～4割の子どもたちは制服はいらないと言っている。下衣を統一するという事は、いらないという子どもたちにも着用させることになる。その点については熟議されたのか。

（回答）アンケート結果も考慮したが、「子どもが安心して平等に学べる服装」「子どもの学びをじゃまさない、さまたげない服装」を大切に決めた。制服への憧れ・服装で悩んだりしない・経済的に厳しい家庭の子が服装でいじめられたりしない等のメリットを重視して、導入するに至った。

（質問）自立する子をめざしているのに、服装も自分で決められないという点や、貧困家庭のために制服を導入するというのは、そのようなエビデンスがあるのか。

（回答）部会の中でも、これでなければならぬと決めてしまうのではなく、時代の流れなどで変わるという意見もあった。

（意見）義務教育学校では「4-3-2制」で区切っているという点を考えると、ブレザーを8年生から導入するのがいいのではないか。最後の上級生という自覚、憧れにもなるのではないか。

（質問）学校でブレザーを着用しているのは、どれくらいの時期なのか。また、子どもたちはブレザーを着て遊んでいるのか。脱いで遊んでいるのか。

(回答) 能勢の場合、ブレザーを9月頃から着る子もいれば、11月くらいからの子もいた。5月くらいまでは着ていた。今は、子どもが着なくなったら着ている。また、ブレザーを着て遊んでいる。着用のルールについては生徒会などで決めたらよい。

(意見) あまり着ないのであれば、高価なものを導入するのはもったいない。

(質問) ブレザーは授業中でも着ているのか。ルールがあるのか。

(回答) 暑いと思ったら脱いでいる。中にセーターを着せるのであれば、子どもたちの意見を大事にしながらルールを決めたらよい。その点、ブレザーは寒暖調節がしやすい。子どもたちが学びやすいという点では、ブレザーはよい。

(事務局) 子どもたちの3～4割が反対という意見があったが、理由が夏暑いとか、サイズ感の大きいものを着るのが嫌という意見だったので、その点をクリアーできるものを導入していきたい。

(2) 総務部会より (省略)

【配布資料】

(別紙1-①)

(別紙1) 令和4年度開校準備委員会 第4回標準服等検討部会(東・西合同開催)会議録

(別紙2) 令和4年度開校準備委員会 第4回総務部会(東・西合同開催)会議録

・豊能町立義務教育学校校名案応募一覧

令和4年度 第6回吉川中学校区 開校準備委員会（学校運営協議会）の概要

1 日 時 令和4年10月31日（月）18：30～20：40

2 場 所 豊能町立西公民館 大会議室

3 参加者 28人

4 内 容

（1）標準服等検討部会より【資料1】

（資料1のとおり報告）

- ・ブレザーについては、発達段階と「4-3-2制」を意識して、5年生からの導入を決めた。
- ・少しずつステップアップしていくようにし、5年から下衣、8年からブレザーを導入することとした。

（質問）中期は下衣だけを導入するということだが、上衣に何を着用してもいいということか。

（回答）上衣は各自で用意することで進めている。

（質問）下衣だけをそろえることに、どういう統一感があり、どれだけの積極的な意味があるのか。

（回答）子どもたちが服装で悩まなくてもよいように、中期からの導入にした。ただ、ブレザーについては、動きにくいことや買い替えが2～3回になり経済的負担が増えることも考え、中期は下衣だけの導入とした。

（意見）標準服を導入する理由が、子どもが服を選ぶのに困らないようにというのが、よくわからない。めざす子ども像からもかけ離れている。子どもの活動量を見ているとすごく汚すので、安価で自由な服にしたらい。

（意見）経済的に余裕のある子は、色々選択することができ買い替えが可能となるが、経済的に厳しい家庭はそうはならない。服装で経済格差をなくすというのであれば、説明と合致しない。

（意見）幼稚園では、値上がりなどを考慮し、また、オリジナルのものを作成しているが、利益の面から業者から作れないと言われ、制服をなくす方向である。

（意見）統一感というのはよくわからない。5年生で導入することにその意味があるのか。それにより規範意識が芽生えるとも思えない。

（意見）経済力の話になると、制服の導入はできないと思う。導入するという意見はわかるが、5年生から、しかも下衣だけというのは、説明がつかないのではないか。それなら、8年生から統一したものでいいのではないか。

（質問）最終的にはどうやって決めるのか。各部会でまとめていただいたものに対して、開校準備委員会からの意見も取り入れ、反対意見も含め協議したうえで、開校準備委員会として教育委員会にあげるのか。決め方はどうするのか。多数決でなければ、どういう形で決まるのか。どう合意形成をするのか。

（顧問）最終決定するのは、この場だと思う。開かれた学校づくりをするために、この会がある。ここで責任を持っていただいて、ここで決まったことを教育委員会が承認する。これが最終的に決める。また、決め方もこの場で決めたらよいと思う。

ここで意見が出ているというのは、標準服等検討部会で考えていただいたのだが、現段階では、この会で責任をもって、地域や保護者に説明するのに十分な材料がそろっていない。その判断で、様々な意見を出されているのだと思う。そのことを持って、もう一度部会で熟議をして、ここに返してくるということが必要なのではないか。そのためには、何が柱で、何について議論してもらうのかを決めておく必要がある。どういう視点で話をしてもらうのが大切である。タイムスケジュールもあるのはわかるが、そこを議論していかなければならない。

(意見) 「中期からの導入についての意味付けが弱い」ととらえ、もう一度部会で話をさせていただき、また、開校準備委員会で話をしたらよい。

決め方については、教育委員会から次回にでも、提案していただければよい。制服導入については、どこから導入するかという意味付けを部会でもう一度議論を深めていただきたい。

(意見) 経済的なことではなく、教育効果を高めるという点で議論してもらえるとよいのではないか。こんな子どもを育てたいからという視点で話してもらったらよい。

(意見) 子どもたちは、自分たちの学校をつくることになるのだから、なぜ、もっと子どもの声を吸い上げないのかと思う。子どもを入れて議論できないか。

(意見) 子どもの意見もいいが、教育については親や先生が責任をもって考える方がよいのではないか。

(意見) めざす子ども像の話で、自分で決められる、決められないという意見があったが、制服か私服かだけで、自分で決められる子、決められない子とするものではないと思う。教育活動の中で育てていくものだと思うので、そこは切り離して考えたらよいのではないか。

(意見) 子どもたちに決定させるという意見があったが、教育の中身と合わせて熟議をして決めていくべきだと思う。

(意見) 前回、校長先生からブレザー着用を8・9年生という意見があった。それは現場を見てのご意見だと思う。

(議長) 1～4年生は私服、8・9年生は上衣と下衣をそろえる(標準服)、5～7年生は意味づけが弱いので、再検討していただく。①中期に下衣だけを導入する、②上衣下衣を導入する、③私服にするの中でどうするか、ここで合意をもらえるように再検討していただく。

【標準服についての決定事項】

- ・ 1～4年生は私服
- ・ 8～9年生は上衣・下衣とも指定のもの(ブレザー、パンツ、スカート、キュロット、ハーフパンツ)

【再検討事項】

- ・ 5～7年生は標準服を導入するか、また、ブレザーを導入するか。
- ・ 標準服を導入する意味付け(特に中期)

(2) 総務部会より(省略)

(顧問) 東と西が連携してやっているというのが、難しいところもあるが、豊能町ならではの取り組みなので、引き続き検討していただきたい。

(質問) 各部会に参加してもよいということだが、傍聴という立場か。採決する権利もあるのか。

(事務局) 現在も参加しているが、他の部会員と同様に採決する権利もある。各部会で議論したことが開校準備委員会に上がるので、委員の方々が部会に入って意見を出していただいたらよい。

【会の運営に係る確認事項】

- ・ 報告事項・決議事項・協議事項・決定事項を明確にしたうえで進行する。
- ・ 合意形成の方法について、次回事務局より提案する。
- ・ 東西の開校準備委員会で意見が分かれた場合はどうするのか、次回事務局より提案する。
- ・ 開校準備委員会の委員が、各部会に参加した場合は、部会員と同様の立場となり、採決権もある。

【配布資料】

(資料1) 標準服導入についての方針

- ・ 令和4年度開校準備委員会 第6回標準服等検討部会(東・西合同開催)会議録
- ・ 令和4年度開校準備委員会 第6回総務部会(東・西合同開催)会議録

令和4年度 第7回吉川中学校区 開校準備委員会（学校運営協議会）の概要

1 日 時 令和4年11月26日（土）10:00～12:10

2 場 所 豊能町立西公民館 大会議室

3 参加者 27人

4 内 容

(1) 開校準備委員会における協議事項決定までの流れについて【別紙1】

(事務局より)

・別紙1の通り提案する。

→特に意見なし。

【決定事項】

・開校準備委員会における協議事項決定までの流れについて事務局の提案通りとする。

(2) 標準服等検討部会より【別紙2】

【前回の再協議事項】

・中期（5～7年）に標準服を導入するか。
・標準服を導入する意味は何か。

(部会より説明)

部会で再検討を行った。

アンケート結果より約7割の方が「制服がある方がよい」という回答だった。

「制服がある方がよい」という方に、「制服を導入する場合、何年生からの着用がよいですか」というアンケートでは、5年生からという意見が一番多かった。1年生から導入という意見もそこに加えると、約7割の方が5年生の時点で制服があった方がよいということになる。これらを参考に部会では話し合った。そして、「標準服導入の目的」として以下の通りまとめた。

○子どもたちの心身の発達段階を考慮し、「安心して学べる・学習しやすい」環境を整える。
○上級生としての意識やステップアップの自覚を育む。
○時と場にふさわしい身だしなみの整え方を身につける。

4-3-2制になるということは、昔より思春期が早くなっており、5年生くらいからそのような対応が求められているという話もあり、発達段階を考慮し5年生からの導入とした。また、この時期は周囲の目が気になるという多感な時期となり、標準服を着ることで安心感が得られるのであればそれが一番よいということになった。

「上級生としての意識やステップアップの自覚を育む」「時と場にふさわしい身だしなみの整え方を身につける」という点については、アンケート結果の回答に「入学式や卒業式をはじめ、礼装として冠婚葬祭で活用できるから(96)」「公的な場と私的な場の区別が明確となり、気持ちの切り替えができるから(86)」という意見が180件ほどあり、それらの意見を取り入れた。

部会では、「服がダサいから遊ばない。」と言われていることもあったという意見があり、保護者から差別やいじめが起こりにくい環境を望む声があった。これらを踏まえ、以下の通りとした。

○前期（1～4年生）は、私服
○中・後期（5～9年生）は、標準服を着用

「標準服」について、豊能町では、上衣（ブレザー）と下衣（ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボンから選択）を指定した服装を「標準服」と定める。なお、多様なケースに対応するため、

「制服」と呼ばずに「標準服」とする。式などの時のみ着用するのではなく、日常に着用するものと考えていただければよい。

新校の服装について、前回ご意見をいただいていた中期の上衣について、ブレザーは着用しないが、完全自由ではなく、以下の通りとする。

【中期：5～7年生】

- 上衣…セーター・カーディガン等（推奨品）、襟付きのシャツ
- 下衣…ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボンから選択

セーター・カーディガン等は推奨品を設けるが、似たもので代用可能とする。

後期は前回の提案通りとする。

【後期：8～9年生】

- 上衣…ブレザー、襟付きのシャツ
- 下衣…ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボンから選択

(委員) データのとり方に疑問がある。7年生からという選択肢がなかった。5年生から制服を着せたいという人が7割もいるとは思えない。

(委員) 前回は、5年から導入することについてズレがあったと理解している。

アンケートについては、30%しか反対していないととるのか、30%も反対しているととるのかで、考え方は大きく違う。

(委員) 4-3-2制だから5年生から制服というのは理由付けとしてはどうかと思う。

(顧問) 施設一体型の小中一貫校や義務教育学校を作っていく流れの中で、先行して標準服の問題や校名の問題について、時期的に早く決めざるを得ない。様々な工程の中で、どうしても前の方に来る。議論を聞いていると、委員の皆様は教育内容と服装とのマッチングを考えている方が多いと思う。しかし、教育内容の議論はまだ進んでいない。例えば、4-3-2制にすることは基本形として示されたが、4-3-2制を何のためにするのかという議論はされていない。本当は、教育内容とセットで考えていかないところだが、教育内容を今の段階で示すのは物理的に無理である。

学校と地域保護者が一体となって決めていく必要があり、それが学校運営協議会という形をとっている意味である。

(委員) 中学校に上がるにあたっての段差のことが、中1ギャップなどと言われ問題となってきた。しかし、ちょっとした段差は子どもたちにはあった方がよい。見た目での、服装でのステップアップがあると、日々子どもたちの成長につなげていけると考えている。

(委員) 制服と学校の教育とは直接つながらない意見もあったが、服装は生徒指導面とリンクしていると考えており、学習指導と生徒指導とは一体化だと考えている。単純に言うと、5・6年生を中学生扱いするという意図が、4-3-2制の3のところにはあると考えている。今の教育の流れとして間違っていないと思うので、部会の案を支持したい。

(委員) 私の経験で言うと、中学校2年生の夏休みを乗り越えたと、後はスムーズにいった。しかし、最近中学校の2年生で山場を迎えるということはほとんどなく、その課題が小学校に下りてきているのかなと感じている。教室等の改築することについても、前期・中期・後期でフロアを分けるという事を聞いているので、そういう点からも部会からの案についてよいと思う。

(委員) 中期・後期の子どもたちが標準服になり、遊びに行くときに着替えなければならないとなると、子どもも教師もストレスになるのではないか。

(委員) 中期に制服を導入するという議論がされているが、校内服とすれば、クリアーできるのではないか。

(委員) 制服が、必ずしも教育的機能があるかということそうではないと思う。今の時代の学校教育に制服が必要か。

(委員) 標準服は、ある程度決めていたらよいが、着てもいいし着なくてもいいと思っている。統一感から生まれる、統一できない子ははみ出してしまうというようなことを生み出してしまうのではないかと考えると怖いと思う。大枠として大人が決めるが、始まってから子どもたちが決めていくのはいいと思う。また5年生の段階で、自分のジェンダーで自分の服を選ぶ勇氣もあるのかなと思う。

(議長) 決まったことをまた子どもたちにとというのは、できることもあると思うができないこともある。

(議長) 数を把握したうえで、次に進んでいく。

【決議】 部会案に賛成か反対か (議決権は20人)

賛成 . . . 12名

反対 . . . 5名

保留及び条件付き . . . 3名

(議長) 開校までは以下の方向性で進む。柄やリボンやネクタイはどうするかなど、細かいところを子どもたちと一緒に決めていく。

【決定事項】

新校の服装について

- 前期 (1～4年生) は、私服
- 中・後期 (5～9年生) は、標準服を着用

【中期：5～7年生】

上衣…セーター・カーディガン等 (推奨品)、襟付きのシャツ

下衣…ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボンから選択

【後期：8・9年生】

上衣…ブレザー、襟付きのシャツ

下衣…ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボンから選択

(3) 総務部会より (省略)

【会議録】

- 第1回から第6回までの学校運営協議会会議録
- 第8回標準服等検討部会会議録
- 第7回総務部会会議録